

富士市の伝説と昔ばなし



④ のぞきみて
うつす照天の鏡石
(原田)

⑧ な 中島の
茅積場では
猫踊り
(富士中島)

⑨ お 葱の汁
神様落馬し
目を痛む
(宇東川)

⑩ 日蓮の
教えひろめる
高座石
(岩本)

いぬも歩けば棒にあたると。論より証拠。花よりだん」……。昔から、正月の遊びの一つとして江戸いろはがるたは知られています。そこで、富士市の伝説や昔話にまつわるいろはがるたを紹介します。

- み 祈るうち雨降る日蓮まんだら堂 (神戸)
- の のぞきみてうつす照天の鏡石 (原田)
- お 大淵は塔婆で芽が出たさかさ杉 (大淵)
- く 草刈りて大蛇とび出す大釜山 (丸火)
- や 山へ来て炊木を切ると雨が降る (大淵)
- ま 巻狩りの頼朝休む矢筒石 (天間)
- け 境内の子育稲荷は大運寺 (吉原)
- ふ 婦人病水かけ参る腰掛石 (片宿)
- こ 豪族の外木鬼門の塔の松(塔の木)え選ばれて天子ヶ岳へ膳並の土 (本市場)
- て 天狗居た立願洲のつなぎとり (久沢)
- あ 仇討の万太郎塚に古き松 (宮島)
- さ 猿がいて道の番する猿番道 (大淵)
- き 兄弟の墓は曾我寺櫻木沢(入山瀬)ゆ 柚の葉で地震治まる柚木神社 (柚木)
- め 名馬得た梶原景季源太坂 (石坂)
- み 妙乗寺狐火ゆれる津田たんぼ (津田)
- し 白石でいほが全快癒守稲荷 (本市場)
- 夏 夷城やまと武尊の滞在地 (間門)
- ひ 飛脚屋の二度屋渡る二度橋 (高島)
- も ももの凄いや音で逃げる平家越 (新橋)
- せ 政治すお茶ばあさんは福寿院 (横割)
- す すえた釜飢饉に救うかゆが刈 (今泉)
- ん 運がよく綿の木育った木綿島 (吉原)

いろはがるた



いろはがるたの作者

みやかわ きよし
宮川 清さん (63歳)

本市場3区

昔話しを伝えたくて

市内には各地におもしろい昔話しが多く、尋ね歩くのも楽しみなものです。しかし、都市化によって次第に埋もれていくようで淋しいですね。

そこで、昔話しを少しでも伝えたくて、いろはがるたにしてみました。駄作なのでおはずかしいんですが。

め 梶原景季 名馬得女
源木坂 (石坂)

ま 巻狩りの 頼朝休む
矢筒石 (天間)

ふ 婦人病 水かけ参り
腰掛石 (片宿)

さ 猿がいて 道の番する
猿番道 (大刺)

- い いけにえの巡礼哀れ雁堤 (松岡)
- ろ 老木は乳房の垂れたいちよう地蔵 (富士岡)
- は はりつけて村人救った青年名主 (青島)
- に 日連の教えひろめる高座石 (岩本)
- ほ 頼なでの櫛は伝法中村町 (伝法)
- へ 変てつもないが冷たい氷石 (宮の上)
- と 堂守る新浜部落の備前さん (新浜)
- ち 長者池吉野の娘は蛇の化身 (天間)
- り 流行の病を治すかんかん堂 (伝法)
- ぬ 沼川と和田川合流いけにえ洲 (前田)
- る 累世の古き話の竹取塚 (西比奈)
- を をさんの宮大洲沼水狐を祭る (大洲)
- わ 和田川の洲に身を投げおその水道 (新橋)
- か 上下の中島祭るいなり地蔵 (中島)
- よ 頼朝の旗上げ勲功較島四郎 (較島)
- た 大師作石のお薬師福泉寺 (柳島)
- れ 霊験もあらたか地蔵は陽徳寺 (吉原)
- そ その昔家康泊った御殿坂 (今泉)
- つ 連れている家来に頼朝鶴の有無を (鶴無ヶ洲)
- ね 葱の汁神様落馬し目を痛む (宇東川)
- な 中島の茅槓場では猫踊り (中島)
- ら 楽園となつた小鳥と木の宮さん (今泉)
- む 村の名を頼朝つける傘木 (伝法)
- う 氏政の首塚祭る源立寺 (夢原)